

# 令和2年度・県北地区・青少年育成運動活性化研修会

R2,12,12・北秋田市(コムコム)

No1

## 「青少年育成能代市民会議の活動報告」

### 1, 青少年育成国民会議の設立

昭和30年代に入り少年非行が増加し、昭和39年には戦後最高を記録しその結果、青少年の健全育成のために、昭和41年に「青少年育成国民会議」、同年に「青少年育成秋田県民会議」が設立し、今年で54年を迎え、今までのご指導に感謝を申し上げます。

やがて各市町村に健全育成運動の輪が広がり、平成4年には68市町村で結成されましたが、その後市町村の合併により、現在は25団体を数えるに至っております。

### 2, 青少年育成能代市民会議の設立

青少年育成能代市民会議の設立は、平成4年(1994年)の3月26日に、故田村清氏が会長に就任し、(2022年)令和4年3月をもって満30年を数えます。

又、当会は平成19年6月9日に二ツ井町民会議と合併し、新生「青少年育成能代市民会議」として生まれ変わり、平成25年5月より田中仁純氏が会長に選任され、現在に至り活躍中です。

### 3, 組織について

当会は会長1名・副会長3名・監事2名・事務局2名・会計1名・常任委員15名で運営しております。

その他、団体会員35団体と個人会員378名の会員数で、前年より100名余り増加しております。(尚、年会費として団体会員2,000円・個人会員300円を頂いております)

事業に対しましては、各種団体からのご協力を頂きながら、順調に運営されておりますと共に、青少年が外で遊ぶ事が少なくなり、昔の様な不良少年の姿が見当たらなくなって参りましたが、その要因にゲーム・パソコン・携帯等での遊びが多くなって来た事によるものではと思っております、能代署の情報では6月までに補導された子どもは一人であり、万引きでの補導は殆どいなくなったと、言っておりました。

しかし、年々少年犯罪が減少しているとは言え、一旦発生すると極めて極悪な結果を招いている事も事実であり、家庭での躾と共に、学校そして市民の力を結集し、啓蒙して行く以外道はないのではと思っております、市民集会等を通してご協力をお願いしている処で有ります。(15才少年による無差別殺人・親の虐待事件・祖父が孫を殺害・9人もの自殺希望者殺害等)

# 令和2年・県北地区・青少年育成運動活性化研修会

R2,12,12 北秋田市・(コムコム)

No2

この様に子どもの犯罪よりも、大人の犯罪に子ども達が巻き込まれる被害が多くなってきた事に対し、非常に大きな危機感を持っている処でもあります。

又、親による躰と言う魔物によって、幼い命が消えて行く事は、何としても食い止めなければならず、日々の地域における情報を、大いに活用するべきとも思っております。

## 令和元年度2年度の事業について

- 4月 役員会・常任委員会開催・・・総会の日程と資料の確認・年間事業等について
- 6月 市民会議総会・終了後に講演(教育委員指導主事)「いじめ・不登校について」  
今年は書面での審議を行う
- 7月 社明運動参加・・・今年は参加なし(例年は関係団体・幼稚園児と共にパーレード)
- 7月 「非行防止街頭キャンペーン」5カ所で・・・テッシュとチラシを配る・今年は高校4校・中学校1校約50名の参加・その他団体会員・個人会員・役員合わせて100名着ぐるみを用意して、生徒達に着てもらい、子供達と遊んで貰っている。
- 8月 新成人対して祝詞・今年は残念ながら延期となる(来年の8月14日・新8月15日)
- 9月 役員会開催・・・市民集会等に付いて・・・今年は中止とする
- // 昨年は第41回「わたしの主張」県北大会をニツ井中学校で開催・会場は34度という暑さで有ったが、生徒達の身動きしない態度の素晴らしさには、脱帽であった。又、発表者の態度も立派で、約150名の一般参加者でした。
- // 本年度はコロナ問題で、県北大会並びに県大会を不参加としました
- 11月 市民集会・・・「ネパール眼科医療支援(アイキャンプ)の紹介」小林真先生・鷹巣
- // 本年度は中止としました
- // 「非行防止街頭キャンペーン」能代駅前にて・・・高校生・役員の参加で15名
- // 今年は11月20日に決定し、生涯学習スポーツ振興課より、各学校に参加募集を提出して頂きました。(皆でアクション)

# 令和2年・県北地区・青少年育成運動活性化研修会

R2,12,12 北秋田市・(コムコム)

No3

12月 健全育成県大会に参加

12月 今年の県北地区青少年育成運動活性化研修会に参加する。

2月 昨年の2月に上記事業が大館市で開催され、15名が参加する。

3月 小中校の卒業生に対して、祝詞を送る。

3月 「青少年能代」第24号3,000部発行・・市内中・高・各団体・個人会員等配布  
今年25号の出版を予定しております。

以上が年間通しての当会における、事業内容であります。

しかし、我々の活動は本当に子供達の心に届いているのだろうか、ふと思う事でもあり、この頃は特に子ども達に注意する事による、反撃が恐ろしいとの声も耳にします。

先日も能代署の少年係りと話し合いをしましたが、コロナ問題の発症から、人間が次第に苛立ち初め、今までは簡単に済ませていた事が、大ごとと成ってしまう事が、多くなって来たのではと、話しておりました事が、印象に残っております。

目に見えないウイルスによって、環境の変化が我々人間に対して、精神的にも被害を及ぼす、非常に怖いもので有る事を、知らされましたし、罹災者に対する誹謗中傷によって、住んでいた土地を離れ、子ども達は学校を中退すると言う、あってはならない事態が、平然と行われている事を、人間として非常に哀しく思っております。

このような事の無いように、私達は子ども達の目線に立って、真っすぐに道を歩んで行けます様に、微力ながらも協力をしてまいりたいと、思っております。

以上が能代市民会議における、年間活動報告でございます。

ご静聴誠にありがとうございました。

# 非行防止は皆の力で

青少年の非行・被害防止・子ども

若者育成支援全国強調月間

7月・11月

乳児は 肌を はなすな

幼児は 手を はなすな

少年は 目を はなすな

青年は 心を はなすな

「ワンクリック 載せるの簡単 消すのは困難」

秋田市立飯島中 3年 佐々木 那智さんの最優秀賞 県民会議標語

「青少年を地域社会ではぐくみましょう」

あいさつから始めよう・・・心の繋がりと和を地域で育てよう

青少年育成能代市民会議